

## JR御殿場線で行く 曾我梅林にて観梅散歩 (小田原市)

梅の花の香りが漂う季節です。今回はJR御殿場線下曾我駅から徒歩10分で行ける曾我梅林をご紹介します。1月30日(土)～2月28日(日)には「第40回小田原梅まつり」が開催され、名産の小田原梅干などを売る露店が出店。富士山や箱根、丹沢の山並みも美しく眺められる場所です。

今月は ⇒ NPO法人  
ままとんきっず がお伝えします!

1993年、子育て中のおかあさんが集まり、子育てタウン情報誌「ままとんきっず」を発行。子育てに関するメール相談、親子が集うサロン運営、各種講座の開催など、子育て支援活動を展開。15周年を迎えた2008年には「第2回かながわ子ども・子育て支援大賞」を受賞。情報誌・単行本の発行物は30冊を数え、一部は海外でも翻訳出版。最新刊は「ままとんきっず17号 幼稚園・保育園特集 2010年度版」。  
(連絡先) 川崎市多摩区菅沼田堤3-5-43  
TEL/FAX: 044-954-8662

### 小田原名物・梅の産地「曾我梅林」

小田原市曾我地区に広がる曾我梅林は、別所梅林、原梅林、中河原梅林の3つの梅林からなり、何れも下曾我駅から徒歩10分以内の場所にあります。全面積は約45ヘクタール。約35,000



「かながわの景勝50選」の曾我梅林。  
食用梅のため、白梅がほとんど

本の梅が植えられ、毎年6月～7月上旬には約300～400トンの生梅が収穫されます。主な栽培品種は梅干

用の「十郎」や梅酒用の「白加賀」で、2月には白い花が一面に咲きます。開花に合わせて開催される「小田原梅まつり」では、栽培農家が塩だけで漬けた「小田原梅干」を販売。昔ながらの味わいで、果肉が厚く柔らかいと評判が高く、地元の店やJAかながわ西湘では1年中購入できます。

### まずは梅の里センターに立ち寄って

下曾我駅はエレベーターやスロープの設備がなく、ホームと改札間の移動は階段利用になります。オムツ替えは駅から徒歩1分の「梅の里センター」の2階にベビーベッドが備えられており、誰でも自由に利用できます。こちらの施設には梅林へのマップも用意されているので、ぜひ立ち寄りましょう。梅林へは交通量の多い県道を避け、住宅や田畑の中の道を行くと安全です。また、曲がり角には案内標識が立てられ

ているため迷いません。別所梅林と原梅林は平坦な土地にあり、一部の道が未舗装ですが、ベビーカーでも大丈夫です。中河原梅林は一部が傾斜地で未舗装の道もあり、ベビーカーでは通行しにくい場所があります。

### 早春の陽ざしの中でゆっくりと観賞

梅まつりの期間中は食堂や露店が営業し、催し物が行われます。梅の木の下にシートを敷いて、花をゆっくりと観賞することもできるので、お弁当を持っていくのもよいでしょう。また、別所梅林の近くにある「小田原牧場アイス工房」では、搾りたての生乳と地元産のキウイやブルーベリー、梅酒などをたっぷり使った手作りのジェラートがおいしいと大人気。テラスから梅林越しに富士山も眺められ、大人も子どもも大満足です。



生乳のまろやかな風味と果実のフレッシュな味わいが舌にとろける!

### インフォメーション

#### ■小田原市観光協会

電話 0465-22-5002

#### ■小田原牧場アイス工房

電話 0465-42-6632

年中無休、10時30分～17時(土日祝は10時～、梅まつり期間中の土日祝は9時30分～)

◆ご意見・ご感想はkikaku@knsyk.jpまでお寄せください。